



今年には姉妹都市交流25周年を迎え、懐かしい方々との再会や、新しい方との出会いを喜び、交流を深めました。

姉妹都市シヨウニー市訪問団

- 【10月21日(休)】 ◆成田空港発(日付変更線) ◆アメリカ・サンフランシスコ空港着 ◆入国手続 ◆ホテル泊
- 【10月22日(休)】 ◆サンフランシスコ空港着・発 ◆オクラホマシティ空港着 ◆歓迎会～ホームステイ開始
- 【10月23日(金)】 ◆現地TDK見学 ◆シヨウニー中学校見学 ◆シヨウニーモールで買い物 ◆ホストと自由行動
- 【10月24日(土)】 ◆平和公園散策 ◆イーグル・アビリー・ツアー ◆乗馬体験とピクニックランチ ◆姉妹都市交流25周年祝宴会
- 【10月25日(日)】 ◆ホストファミリーと自由行動
- 【10月26日(月)】 ◆シヨウニー市役所などを見学 ◆サンタ・フェ・デポ見学 ◆オクラホマシティへ移動し歴史美術館、運河等を見学
- 【10月27日(火)】 ◆シヨウニー市を出発し帰路へ ◆オクラホマシティ空港からデンバー空港へ ◆デンバー空港から成田空港へ(日付変更線)
- 【10月28日(休)】 ◆成田空港着 ◆スマイル着・到着式後に解散

私たちのレポート

「入国審査」

仁中2年 熊谷 李桜
初めての入国審査。うわさでは、全て英語で早口で怖いと聞いていたので、順番待ちの時はドキドキしていましたが「楽しんできてね」などと言ってくれて安心しました。ホストファミリーとの対面まであと少しなので、楽しみます。

「歓迎パーティー」

仁中2年 稲葉 萌音
到着後、セント・アンソニー病院で歓迎会がありました。料理を取る時に、手伝ってくれた人がいて、心が温かくなりました。夕食後に、かぼちゃ渡しゲームをし、他のホストファミリーの人たちとも仲良くなるきっかけになりました。これからの事に本当にワクワクした初日でした。

「シヨウニー中学校見学」

仁中2年 柴田 愛里
シヨウニー中学校は、小学校と中学校が一緒になった形で、とても大きくて驚

きました。私は、英語でスピーチをしました。発音などに全然自信がありませんでした。しかし、「Very good」などと言葉をかけてもらい、嬉しかったです。

「シヨウニーモール」

仁中2年 三浦 七葉
シヨウニーモールは、自分が思っていたよりも広くて大きかったです。また、お金の出し方や売られてる物などを優しく教えてもらいました。モールには、色々なものがたくさんあり、お土産や自分のものをたくさん買うことができたのでとても良かったです。

「ハクトウワシの保護」

仁中2年 渡辺 大翔
イーグル・アビリーは、けがをしたワシを野生に帰す施設でアメリカの国鳥であるハクトウワシが数羽いました。アメリカの先住民はワシは高く飛ぶので、神様の顔が見えると信じ大切にしていたそうです。その考えが今でも残っていることに驚きました。

仁賀保町の旗もありました。

「TDKと中学校訪問」

仁中2年 齊藤 陶子
TDKで朝食を頂き見学もしました。TDKが世界的にも有名である事を実感しました。また、アメリカの中学校に強いあこがれを持ちました。なぜならアメリカでは一人一人の個性を大切に、のびのび生活しているように見えたからです。

「ホストと別れの日」

仁中2年 佐々木芽衣
最終日は朝から悲しい気持ちでした。空港では涙が止まりませんでした。悲しいまま、シヨウニー市を出発しました。シヨウニー訪問で経験したことは一生の宝物です。ケイトの「あなたたちは、私の家族です」という言葉を大切にします。

「コミュニケーション」

仁中2年 佐々木優和
フレンドリーで優しい人ばかりで仲良くなることができました。英語が伝わらないときは、スマホで翻訳

したり、ジェスチャーで何とか気持ちを伝えあう事が出来ました。アメリカでこんなに「Thank you」を言うとは思いませんでした。感謝しかありません。

「歓迎する気持ち」

仁中2年 高橋 邦男
アメリカの方は歓迎する気持ちが大きいと感じました。また、地元をとっても大切にしている国だなと思いました。

「新しい家族」

仁中2年 斎藤みなみ
ホストファミリーは、私たちが不安にならないように、いつも隣にいてくれました。本当に優しく、まるで新しい家族が出来たようでした。私は、感謝の気持ちを込めて、味噌汁を作りました。「美味しい」と言っておかわりもしてくれました。本当に嬉しかったです。

「初めての乗馬体験」
仁中2年 鈴木 陽向
ドキドキしながら馬を優しくなで「よろしく」とお願いし、初の乗馬。視線が高くびつくりしたけど、馬を軽く蹴るとゆっくり前に進んでくれて嬉しかったです。馬が1歩ずつ進むたびに揺れるので怖かったけど、違う視線からの景色にワクワクしました。

「姉妹都市交流25周年祝宴会」
仁中2年 安倍 美結
姉妹都市交流25周年祝宴会で、私はスピーチを担当しました。ゆっくり、はきはきと読むことを心がけました。スピーチが終わると大きな拍手をもらい、やっ

て良かったと思いました。アメリカの人々の会場を盛り上げようという日本人にはないノリを実感しました。

「ホストファミリーとの自由時間」
仁中2年 伊藤 愛静
日曜日の午前中は、教会

に行き、歌を歌ったり、お

祈りをしました。その日は、ホームステイ先のローレンの誕生日でもあり、ハロウィンとバースデーパーティーでチキンやパン、マッシュマロを焼いたもの、かぼちゃのタルトなどを食べました。すごく楽しい夜でした。

「サンタ・フェ・デポ」

仁中2年 宮本 舞
サンタ・フェ・デポは中が博物館のようになっていてシヨウニーの歴史を知ることができました。隣には、この市で一番初めにできた家があり、中はレトロで、良く日の光が入る温かい2階建てで、お部屋のなかもとても可愛かったです。とても印象に残る一日でした。

「タイムカプセル」

仁中2年 渋谷 星哉
市役所を訪問して、タイムカプセルを開けました。中には、昔の仁中の卒業文集などが入っていて、昔の先生方が写っていました。みんな若い若い！と言って盛り上がりました。他にもとても珍しい1ドル紙や旧

